



家具転倒防止金具

を検討し、17年度中に考  
えをまとめた。ピオト  
ープについても、配置や  
ネットワークを検討して  
いる。

家具の転倒防止対策で  
区民の命を守れ

家具類の転倒防止は、  
区民の生命と身体を守る  
ことである。安価で手軽な  
震災対策だが、まだ区の助成



### 南部地域の 防災まちづくりを推進せよ

自由民主党・民社クラブ きたごう 秀文

火災危険度の高い南台  
一・二丁目地域では、地域の  
協力を得て防災まちづくりが  
着実に進んでいるが、現在の  
状況を数値で示すところか。

中野区都市計画マスター  
プランには、災害に強いまちづ  
くり推進として、(仮)南部  
防災公園の整備が示されてい  
る。この防災公園についてど  
のような姿勢で臨んでいるの  
か。海洋研移転後の具体的な  
整備方針や、工程を含めた計  
画を示すべきではないか。

区 長 地区計画に基づ  
く新設道路が一部開通し、不  
燃化住宅への建て替えが  
44棟、地区計画に基づく  
建て替えが102件と、  
不燃化率は約37%から約  
41%に改善された。東  
大附属中等教育学校一帯  
の広域避難場所の安全性  
を高めるには、同敷地内  
に防災公園の整備が必要  
と考えており、整備手法

「ほたるの里」構想策定の  
調査費が算入されたが、今  
後の展開はどう考えているか。  
平和の森公園の水再生センタ  
ー施設の空き部分を活用する  
など、環境の再生・創出に取  
り組む全国のグループをネッ  
トワーク化して、ピオトープ  
ネットワークに向けた情報発  
信を目指してはどうか。

区 長 さまざまな提案を  
受け止めつつ、構想まではま  
だ至っていないのが現状であ  
る。ほたるの里の環境整備に  
ついては、適地の選定や区民  
参加の方法など事業のあり方

制度は実績が少ない。ひとり  
暮らしの高齢者宅などを個別  
訪問するなど、転倒防止器具  
取り付け促進に取り組んでは  
いる。

区 長 助成申込みは、窓  
口来庁が困難な区民には郵送  
でも対応している。また、訪  
問による耐震相談事業を検討  
中で、その中で取り付け事業  
促進に取り組んでいく。

民間活力も活用し  
区民ホールの早期実現を  
や財政運営の見直しなどを検  
討している。

南部地域の住民は、高齢者  
から子どもまで利用できるホ  
ールと地域センターを統合し  
た、(仮)南部区民ホールの  
早期実現を熱望している。以  
前、区長は当該用地を公共的  
な施設にと答弁したが、結論  
を出す時期ではないか。民間  
活力や等価交換など、手法の  
検討も必要と思うがどうか。

区 長 当該用地の活用は、



東京大学海洋研究所

区全体の施設配置と未利用地  
の活用を総合的に検討し、案  
を示したい。また、民間活力  
を活かした具体的な手法も含  
め、検討を進めている。

区 長 魅力があり、活力  
にあふれた商店街の形成には、  
各店舗の連携・協力した取り  
組みが不可欠である。商店会  
は任意団体であるが、すべて  
の店舗が商店会に加入してい  
ることが望ましいと考える。

商店街は買い物場だけで  
なく、地域コミュニティの中  
心的な存在である。中野のま  
ちの発展には、小売業を中心  
とする商店街を育成すること  
が非常に大切だと考える。商  
店会に未加入の商店、コンビ  
ニエンスストアなども多いが、



### サンプラザ所有会社の さらなる増資は中止せよ

日本共産党議員団 来住 和行

区は、中野駅周辺まちづく  
りの種地にするため(株)ま  
ちづくり中野21を設立し、サ  
ンプラザを取得した。区は同  
社の資本金の3分の2に当た  
る2億円を出資することで、  
今後の事業における絶対的支  
配権を確保したと説明してき  
た。しかし、区は区民や区議  
会に何の説明もなく、資金調  
達など基本的枠組みを変更し  
た。批判が高まる中、さらに  
3月末には「都市再生ファン  
ド」から出資の予定がある。  
中止させるべきではないか。

区 長 本事業は10年間の  
安定的な運営が可能になるよ  
う、区の支配権を維持しつつ、  
民間の経営能力や資金力を活  
かした枠組みと考える。3月  
の資金調達は予定通り実施す  
る。

商店街の事業に全店舗の協力  
が得られるよう、(仮)中野  
区中小企業振興に関する基本  
条例」を制定してはどうか。

区 長 魅力があり、活力  
にあふれた商店街の形成には、  
各店舗の連携・協力した取り  
組みが不可欠である。商店会  
は任意団体であるが、すべて  
の店舗が商店会に加入してい  
ることが望ましいと考える。

条例については、必要性や効  
果について整理しながら検討  
したい。

子ども医療費助成制度を  
中学生まで拡充せよ

乳幼児医療費助成は新日本  
婦人の会を中心とした運動や  
議会陳情が、制度の充実に大  
きな役割を果たしてきた。区  
は05年度予算で、入院費に限  
り小学6年生まで医療費助成  
制度を拡大するとしているが、  
子どもの医療費助成に通院  
を含め、対象を中学生までと  
して、完全無料化にしてはど  
うか。東京都に対し所得制  
限の撤廃と対象年齢引き上げ  
を強く求めるべきではないか。

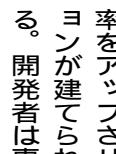
区 長 小学生の医療費  
は、特に入院した場合の経済  
的負担が重い。子ども医療  
費助成制度を創設すること  
にした。当制度の拡充は現在  
考えていない。特別区長会  
を通じて要望している。今後



マンション建設現場

内容、規模を相談し了解  
を取り付けているが、許  
可が出るまで地域住民に  
は情報を知らせない。区  
は相談を受けた段階で、  
開発者に説明会を開かせ  
地域住民の理解を求める  
ことを、開発許可の条件  
とするべきではないか。  
そのための区独自の条例  
を検討してはどうか。

区 長 開発許可は法令の  
基準に適合し、申請手続きに  
違反がなければ許可をしなけ  
ればならない。当区では開発  
許可の事前相談時に説明会の  
開催などについて、指導して  
いるところである。



### びん・缶回収委託を町会の 理解なしに切り替えるな

TOKYO自民党中野区議員団 吉原 宏

予定されていた区によるび  
ん・缶回収業務の事業者委託  
が、町会連合会などの合意が  
十分に得られず、延期になっ  
たと聞いた。委託による報奨  
金に運営費を依存している町  
会が多く、委託切り替えには  
納得していない。今まで委託  
してきた町会などの現状を真  
摯に受け止め、相応の議論や  
説得を行う努力をすべきだ。  
それが不十分なままでの切り  
替えはあってはならないと考  
えるが、どうか。

区 長 現在、回収事業見  
直しの趣旨などについて、町  
会連合会などに説明している  
ところである。変更する場合  
は、十分な理解を得た上で行  
うべきである。

区 長 現在、回収事業見  
直しの趣旨などについて、町  
会連合会などに説明している  
ところである。変更する場合  
は、十分な理解を得た上で行  
うべきである。

在、古くなった街路灯のペン  
キを塗り替えたり、明かりが  
少ないと思われる地域や道路  
に街路灯を増やしたりしては  
どうか。

区 長 区の街路灯は、防  
犯やまちの賑わいにも影響が  
あると認識しており、不備が  
あれば適切に補修していく。  
暗い道路や見通しの悪い道路  
など、特に事情があれば個別  
に対応していく。

区内には一方通行道路が多  
いが、その出口にある進入禁  
止の交通標識が場所によつて  
は見えにくくなっている。車  
が進入禁止道路に入つてしま  
うとすれ違ふことが困難な場  
所が多く、地域住民も困つて  
いる。標識を見やすくしたり、  
それに準じる表示をしたりで  
きないか。

区 長 標識については交  
通管理者である警察が権限を  
持つており、連携しながら対  
策を講じている。場所によつ  
ては区として立て看板を設置  
するなど、注意喚起の工夫を  
しており、今後も現場の状況  
に応じて改善していく。



進入禁止の道路標識